

独立行政法人水資源機構
地震災害対応状況
平成23年4月1日16:00現在

東北関東大震災による対応状況は次のとおりです。

本日、本社は非常態勢解除。災害復旧対策本部を設置して今後の対応を進めて参ります。

かすみがうら
【霞ヶ浦用水】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）
応急工事を完了し、新治浄水場にいはり及び関城浄水場せきじょうへの送水を継続中。
災害復旧工事に向けて作業中。

いんばぬま
【印旛沼開発】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）
用水を供給中。
印旛沼の堤防においては延べ3,000mの区間で被害が深刻。このうち、約500mの部分は最大深さ3m程度の大きな亀裂が発生している。また、至る所で亀裂や沈下を確認。応急対策としてシート等による堤防被災箇所の保全を実施。
災害復旧工事に向けて作業中。

ほうそうどうすいる
【房総導水路】（目的：水道用水、工業用水）
用水を供給中。
施設の被害状況について、順次ポンプを試運転しながら確認を進めている。
災害復旧工事に向けて作業中。

ほくそうとうぶ
【北総東部用水】（目的：農業用水）
用水を供給中。
送水管の点検により漏水が確認された箇所については、補修を完了。取水口付近の護岸の被害についても補修する準備を進めている。
災害復旧工事に向けて作業中。

なりた
【成田用水】（目的：農業用水）
被災の一部は応急工事済。現在のところ用水は供給中。
送水管の点検により漏水が確認された箇所については、現在補修中。
災害復旧工事に向けて作業中。

とうそう
【東総用水】（目的：水道用水、農業用水）
被災部分は応急復旧済。現在のところ用水は供給中。

災害復旧工事に向けて作業中。

とねがわかこうぜき
【利根川河口堰】（目的：河川の流水の正常な機能の維持等、水道用水、工業用水、農業用水）

堰は通常のゲート操作を実施。

点検において、ブロック護岸や高水敷の部分的な沈下を確認。

災害復旧工事に向けて作業中。

また、出水期前までに、被災した護岸の被害が拡大しないような応急的な処置を行う予定。

かすみがうら
【霞ヶ浦開発】（目的：洪水調節等、水道用水、工業用水、農業用水）

機構で管理している機場、連絡水路、水門、樋門、樋管は正常に稼動することを確認している。

湖岸堤等の複数箇所では亀裂や沈下を確認し、通行止めの対策を実施。応急工事実施中。

災害復旧工事に向けて作業中。

○計画停電への対応

計画停電の実施地域において、機構は予備発電設備や可搬型発電機の運転等により対応。

※応急工事とは、災害復旧までに被害箇所の更なる拡大および被害箇所からの二次被害を防ぐ必要から緊急の措置として行う工事。

※災害復旧工事とは、災害にかかった施設を原形に復旧する工事、または、施設の従前の効用を復旧する工事。